

かわさき星空調査

2023年11月2日

【肉眼での調査】結果まとめ

調査期間：2023年8月7日(月)～20日(日)

調査内容：【はくちょう座】(図1)の1等星(①デネブ)～5等星(⑤)の5つの星のうち、いくつ見えたかを数え、ウェブフォームから報告。

回答内容項目：①観測日時、②場所(区・町名)、

③見えた数(5～1つ、見えなかった)、

④観察時の天気(快晴・晴れ・雲多めだが晴れ・くもり)

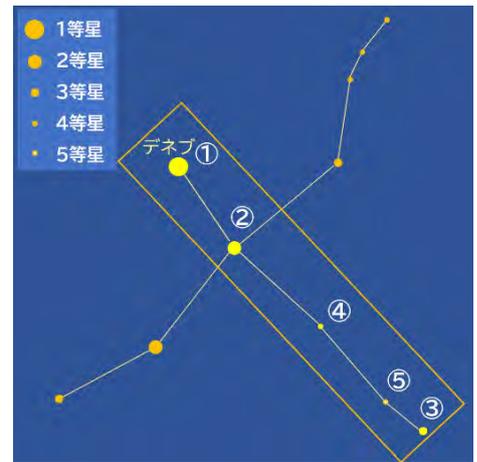


図1 はくちょう座星図

回答結果： 報告件数 38件、観測地点 21か所

[1] すべての回答の集計結果

観察場所(区名)	報告件数	見えた数(平均値)	最大値	最小値
川崎区	1	3	3	-
幸区	3	2.7	3	2
中原区	2	2.5	3	2
高津区	5	3	3	3
宮前区	4	3.5	4	3
多摩区	20	2.2	4	0
麻生区	3	3.3	4	3
計	38	平均 2.6		

[2] 雲多めだが晴れ・くもりを除いた回答の集計結果

観察場所(区名)	報告件数	見えた数(平均値)	最大値	最小値
川崎区	0	-	-	-
幸区	3	2.7	3	2
中原区	2	2.5	3	2
高津区	5	3	3	3
宮前区	2	4	4	-
多摩区	6	3.3	4	3
麻生区	3	3.3	4	3
計	21	平均 3.1		

・すべての回答を集計した結果[1]では、見えた数の平均は2.6となったのに対し、観測時の雲の影響をのぞいた結果[2]では平均3.1となった。

・川崎区(「雲多めだが晴れ」での回答1件のみ、3)、幸区(2.7)、中原区(2.5)、高津区(3)では平均値が3以下、かつ最大値が3であり、1等星、2等星に加えて3等星まで見える日や場所があることがわかる。一方、宮前区(4)、多摩区(3.3)、麻生区(3.3)では平均値が3以上、かつ最大値が4であり、1等星から3等星が見えるのに加えて、4等星まで見える日や場所があることがわかる。

・地図上にプロットした結果(図2)では、最大値4のポイントの有無で、多摩区・宮前区以北と、高津区以南の地域で星の見えやすさに違いがあることがわかる。今後、市内の山林や住宅系・商業系土地利用の分布と照らし合わせて詳細な解析を行うと共に、毎年の継続的な観察により市内の夜空の明るさについて調査を行っていく。



図2 川崎市内での調査結果分布 (同じ町名で複数結果がある場合は、より多い個数の方でプロットした。)